

ボランティアフェア2022を振り返って (2022.11.19~11.27)

今年のボランティアフェアでは、紹介展示や体験コーナー、収録映像に加え、3年ぶりにステージ発表を開催しました！ご参加の皆様、ありがとうございました。フェア終了後に、ボランティア依頼に繋がったケースもありました。

参加したボランティアから…

- ・皆さん熱心に観てくださり、温かく見守って頂き、演技し易かったです。
- ・通りすがりの人を惹きつけるには、それなりの工夫が必要であると思いました。
- ・たくさんの方に体験していただき楽しんでいただけたと思います。



ヴァイオリンアンサンブルの演奏♪



収録映像は、大スクリーンで投影しました。

New! 登録者名簿ができました！

新しい登録者名簿(令和5年1月末まで登録分)ができあがりました。今年から表紙のデザインが変わりました。

地域活動されている団体や公民館などの公共施設、自治会や子どもルームなど、ボランティア講師や演者などをお探しの際に、ぜひご活用ください。ボランティア活動依頼をお待ちしています。



■■ボランティアの登録は■■

千葉市生涯学習センターでは、さまざまな分野で活動していただけるボランティアを求めています。活動に関心のある方はぜひご登録を！

■■ボランティア依頼をお考えなら■■

ボランティアセンターでは、グループで活動されている方々のお話を伺い、ボランティアの講師・人材をご紹介します。お気軽にご連絡ください。

■■問合せ先■■

ちば生涯学習ボランティアセンター
(千葉市生涯学習センター内)
TEL 043-207-5815 FAX 043-207-5817
E-mail: manabi.volunteer@ccllf.jp



ボランティアタイムは以下のHPで見られます。 http://www.chiba-gakushu.jp/bora/bora_06.html

ちば生涯学習ボランティアセンター 登録者紹介講座 募集します！



登録ボランティアで講座開催希望の方は、紙に記入しセンターまでお送りください。

講座を開くことで、ボランティア依頼をする施設へのPRにもなります。ちば生涯学習ボランティアセンターでは、登録ボランティアのスキルアップを応援しています。

ボランティア登録者紹介講座 講座レポート

2月1日に開催しました。「メイクのお悩み解決レッスン～眉編～」講座の様子

【参加者の感想】

- ・またこのようなレッスンがありましたら参加したいです。とても参考になりました。
- ・あっという間に終わってしまいました。とても楽しい時間でした。次は、アイシャドウについて教えていただきたいです。

【講師の感想】

- ・実践時間を最大限確保したことで、じっくりと取り組むことができたと思います。
- ・みなさまが笑顔で帰られる様子を見て、個々に対応して眉のお悩みを解決することができてよかったと思いました。



春からはじめるボランティア ～身近な5施設活用術～

ボランティア活動や地域活動、国際交流や高齢者の活動に興味のある方、これから何か始めてみようかなと思っている皆さんに、身近にあるボランティアの情報発信として市内5施設の紹介をします。直接施設紹介が聞けるこの機会に是非ご参加ください。

○開催日時 令和5年5月27日(土)14:00～17:00
4月1日(土)募集開始 事前申込

○紹介施設「千葉市ボランティアセンター」
「千葉市民活動支援センター」
「千葉市国際交流協会」
「千葉市生涯現役応援センター」
「ちば生涯学習ボランティアセンター」

編集後記

昨年11月19～27日に開催したボランティアフェア2022は、ウィズコロナ3年目の工夫と熱意を感じるすてきな9日間でした。正面入口に足を踏み入れると、昨年とレイアウトを変えた明るい展示ブースが目にとびこみます。体験コーナーでは参加者の皆さんがお花を使った工作に取り組んでいました。陽がさしこむ午後のアトリウムは楽しい予感にあふれていました。今回もきっとボランティア先生がたくさん発見(再発見)されましたね。(S・N)

放課後のボランティア先生ひっぱりだこ

今年度、特に目を引くのはアフタースクールなどの学校に関わる施設での活動や教育関係者からの依頼が増えていることです。

お子さんが放課後に過ごしているアフタースクールなどからの依頼も多く、今年度は78件ありました(1月31日現在)。

◎学校関係施設での活動について



コロナ感染が始まり、4年度目の春となりました。年度末を迎え、今年度の活動依頼件数は、1月31日現在で400件を超えています。コロナ禍で活動が下火になっていましたが、オンライン講座に取り組んだり、感染予防を工夫したりすることで依頼件数を増やすことができました。

◎今年度のボランティア活動

千葉市で学童期のお子さんたちが放課後に過ごす場所として「アフタースクール」「子どもルーム」「放課後子ども教室」などがあります。また、民営で行われている取組みもあります。

アフタースクールや子どもルームでは、落語やマジック、音楽などみんなが一斉に楽しめるものや、一人一人が楽しむ「ものづくり」などの依頼がありました。

〈アフタースクールなどでの活動内容〉

- ・マジック・ダンス・楽器演奏
- ・キッズクラフト・アロマチャーム
- ・落語・字遊び・健康体操・腹話術
- ・紙芝居、語り、朗読・書写
- ・3色パステルアート・工作
- ・3Dペーパーフラワー
- ・公式ワナゲ体験・科学実験
- ・ペーパークイリング
- ・ローズウインドウ・バルーンアート
- ・創作競技・スポーツの指導 等



多くの参加者の方から喜んでいただけた活動ができています。ボランティアの皆様のおかげです。

また、理科実験のデモンストラーションをしていたいたり、教職員の方々の研修会の講師をお願いしたりしたこともあります。

これからも依頼者の方々とボランティアの方々を繋いでいきたいと思っています。

しっぽのきもち

グループ紹介

登録番号 G22-012

人と動物の福祉を通して、笑顔で暮らせる毎日を

私たちは、動物愛護にとどまらず、身近な動物たちと快適に暮らせる社会を目指して、人と動物双方の福祉の普及のため、学校での授業や、地域でのワークショップを行っています。

メンバーは、動物愛護推進員、獣医師など、千葉市内だけでなく各地のセンターに收容された動物(犬や猫)の引き出しや、地域の猫のトラブル対応(不妊去勢・保護・譲渡会)を行ってきたボランティアです。

身近な小さないのちを感じながら暮らすことは、人生を彩り豊かにしてくれる一助となるのではないのでしょうか。Well-beingを目指して、皆さんと共に学び合う機会をこれからも作っていきたいと思います。

しっぽのきもち 千葉

検索

<https://shippo-kimochi.net/> ➡



こころ元気に！自分らしく／ことばで触れるアジアの文化

本を届けること、元気になること

村田 裕子さん (K06-010)

《活動内容》
「子どもへのお話し会」
絵本読み聞かせ、紙芝居、素話
「大人への絵本講座」
子育てに生かす絵本について
「読み聞かせをする方への指導・
アドバイス、朗読・朗読初心者指導」



絵本の読み聞かせを始めて四半世紀が過ぎました。常に気をつけているのはTPOに合わせた選書。小学校でも、朝読書とアフタースクールでは子どもたちのテンションが違います。書店やイベント会場ではエンターテインメント性を加味しますし、子育て支援や園児に定例で行うお話し会では継続性成長性を考えます。高齢者施設では笑顔になることが目標です。

依頼に合わせて満足していただくプログラムを考えることが活力の源かもしれません。

ベトナム文化の紹介&体験

～言葉や文化を知り世界を身近に～

あいさん (K22-001)

《活動内容》
「ベトナム語講座」入門者・初心者向けベトナム語講座
「ベトナム文化紹介」ベトナムで働いていた経験をもとにベトナム文化を紹介
「ベトナム関連のイベントの企画・運営のお手伝い」



ベトナムと聞いて、皆さんはどんなイメージを思い浮かべますか？同じアジアの国とはいえ、それほど身近に感じられないという人も多いでしょう。でも実は、日本とベトナムには意外と共通点が多いのです。例えば言語に注目してみると、ベトナム語で「注意」は「Chú ý (チュウ イー)」、「結婚」は「Kết hôn (ケツ ホン)」。

このように、ベトナム語と日本語には似た言葉がたくさんあります。

2023 年は日本とベトナムの外交関係樹立 50 周年の年。遠いようで実は身近なベトナムについて、もっと知ってみませんか？

子どもも大人も 自分らしくハッピーに！

～人生のあらゆる領域に影響をもたらす自己肯定感～

村田 順子さん (K22-012)

一般社団法人日本セルフエスティーム普及協会
マスター認定トレーナー

《活動内容》
「自己肯定力入門講座」
「子どもの自己肯定力アップ講座入門編」



『自己肯定感』は人が生きていく上で、一番土台となる大切なものです。「自己肯定感という言葉をよく聞くようになったけれど、自己肯定感とはどのようなものなのか？」「自己肯定感を持っているとどのようなメリットがあるのか？」をわかりやすく理解できる講座を開催しています。

生まれながらにして自己肯定感の低い子どもはいません。育つ環境で、もともとあった自己肯定感が低くなってしまった子どもたちが、自信を持って生き生きと輝くために、大人がどのような働きかけをしていったらよいかもお伝えしています。

中国56民族 民話絵本の読み聞かせ

陳 玉容(チェン イージョン)さん (K16-014)

《活動内容》
「国際理解教育の推進」
「中国56民族民話絵本」の読み聞かせ



1977年に来日し、高知市で家庭文庫を始めました。1995年高知県国際交流推進ビジョン策定委員となり「幼少時期からの国際理解教育の推進」を提言しました。

1998年長崎県立図書館で「中国の絵本を楽しむ会」を発足させ、「彩絵本中国民間故事」全56巻の翻訳を開始、2011年翻訳完了しました。

現在、千葉県立図書館に所蔵してあるこの「中国56民族民話絵本」の読み聞かせをライフワークとして、紹介活動を続けています。

がんステージ4から生還！ミラクル

大川 芳子さん (K13-013)

《活動内容》
「笑い・健康・トークショー」
がんからの復活劇、イキイキ生きる秘訣。ヤッピー音頭(私、作詞)、みんなと笑って歌って楽しく免疫力アップ体操。元気100歳⇔目標はギネス！

私は母子家庭で子どもと慎ましく・楽しく生活！
しかし病魔が・・・卵巣がん・・・既に転移・・・
そして ステージ4より生還！自分を好きになる
一度の人生です

泣いても一生
笑っても一生 なら笑いましょう
気づきが大事です
自分の体は自分で守る
自分の体からのSOSに早く気づいて！
「最近ミニスカート&ミニトーク」
「なぜか？」—女性に大人気(笑)
「がんに勝つ！笑って」—秘訣を伝授

・・登録者紹介講座開催・・
3/18(土)10:30～12:00
生涯学習センタースタジオ



韓国語 言葉でつながる情

大野 秋恵さん(K13-016)

《活動内容》
「韓国語の指導」「韓国の家庭料理」

こんにちは！ 皆様
やっと子育てを終えて、愛と感謝の心をもって韓国と日本の架け橋のために活動をしています。

韓国語はもちろん、旅行の情報や文化の理解と体験、特に本気で韓国語を学びたい方のため料理教室は韓国語中心で開いています(希望者のみ)。

出来る限り多国籍文化への理解を互いに分かち合う教室です。是非ともご興味のある方お待ちしております。

